

学校教育目標
「自ら考え
共に輝く」

共に輝く

学校だより No. 12

2023年(令和5年)10月31日

福山市立旭丘小学校

子ども達と共に学び続ける教職員 ～旭丘小学校 道徳科研究会～

日に日に秋が深まり、1日の寒暖差が大きい季節となってきました。体調管理にはくれぐれもお気を付けください。

10月23日(月)に、畿央大学大学院の島恒生教授を講師にお招きして、本校の研究教科の一つである道徳科の授業研究を3年B組が行いました。大門中学校区と手城小学校の先生方にもお越しいたき、日頃の授業の様子や具体的な取組なども交流できました。子ども達の物事に対する考え方や感じ方、生き方を多様にすることを目指した道徳科の授業づくりについて、互いに学びを深めることができました。

道徳科研修の様子



授業を参観された他校の先生方より

- ・子供との対話を大事にされているなど感じました。
- ・児童同士が意見交流をして、多様な価値観に触れることができていた。
- ・授業者の先生は、学年主任の先生や道徳担当の先生方と一緒に授業内容を練られ、準備等にしっかりと時間をかけられていた。



地域と共に ～旭丘学区創立50周年 記念式典～

10月22日(日)に行われた旭丘学区創立50周年式典の前に、学校の代表として3～6年生の15名の児童が、50周年のお祝いと日頃お世話になっている地域の方への感謝の気持ちを込めて、箏の演奏をしました。地域に、美しい箏の音色が響き渡りました。

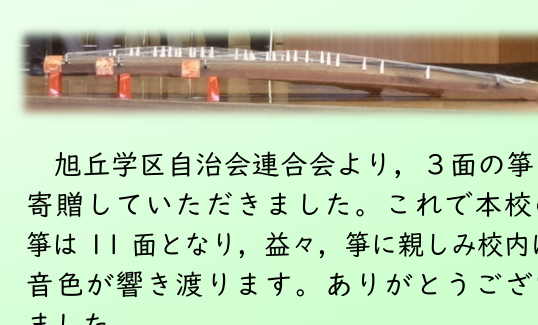


3・4年生の「さくら さくら」や5・6年生の「荒城の月」「通りゃんせ」の演奏を聴かれて寄贈してくださった方も、大変喜んでおられました。



体育館には、地域の方の作品や地域の一員としての児童の作品も多数展示されていました。

～琴の寄贈に関わって～



旭丘学区自治会連合会より、3面の箏を寄贈していただきました。これで本校の箏は11面となり、益々、箏に親しみ校内に音色が響き渡ります。ありがとうございました。